



2025 研究者ガイダンス

法学・政治学の研究者は、どのような仕事をしているのか。ワークライフバランスは、どうなっているのか。研究者になるためには、なにをしたらよいのか。このような事柄について、大学院法学政治学研究科の教員が自由な雰囲気です話をします。参加する教員の専攻や経歴は、さまざまです。対象は、進路選択の幅を広げたい学部生・大学院生となります。進め方としては、助教・大学院制度等について簡単な説明をした後、事前に寄せられた質問や関心事項に応えることを予定しています。

参加するための予約は、必要ありません。ぜひお気軽にご参加ください。

日時 **2025年8月4日（月）**
13時から15時まで

場所 本郷キャンパス
ガラス棟（法学政治学系総合教育棟）
102教室
正門を入ってすぐ右の建物の1階

対象 学部生・大学院生
（専門職大学院、修士課程）

主催 東京大学大学院法学政治学研究科

司会 **水津 太郎** 教授（民法）

板橋 拓己 教授（国際政治史）

登壇者 **内海 博俊** 教授（民事訴訟法）

北島 周作 教授（行政法）

平田 彩子 教授（法社会学、
現代法過程論）

馬場 香織 教授（比較政治、
ラテンアメリカ政治）



左記のQRコードまたは下記のURLから
質問や関心事項をお寄せください。

<https://forms.gle/o4vm4b6ZyWc5H6zw7>



東京大学
大学院法学政治学研究科・法学部
GRADUATE SCHOOLS FOR LAW AND POLITICS
FACULTY OF LAW
THE UNIVERSITY OF TOKYO